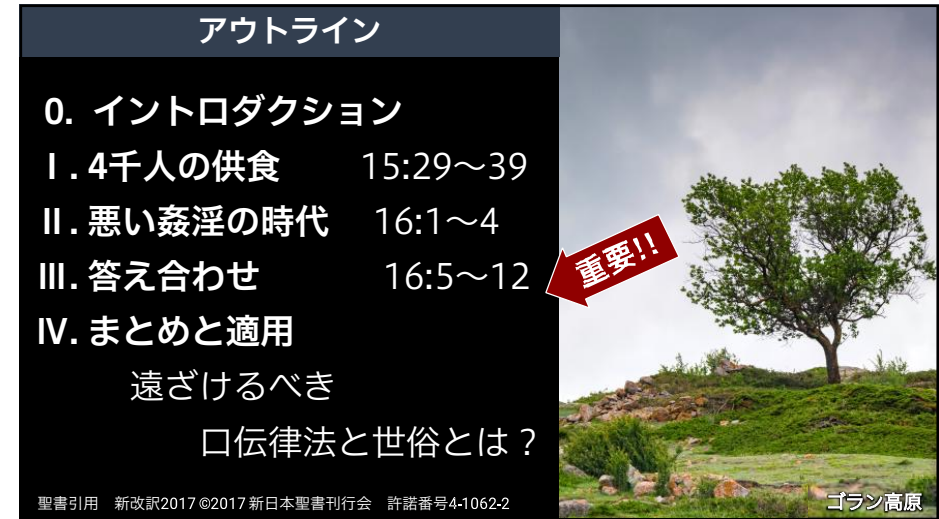




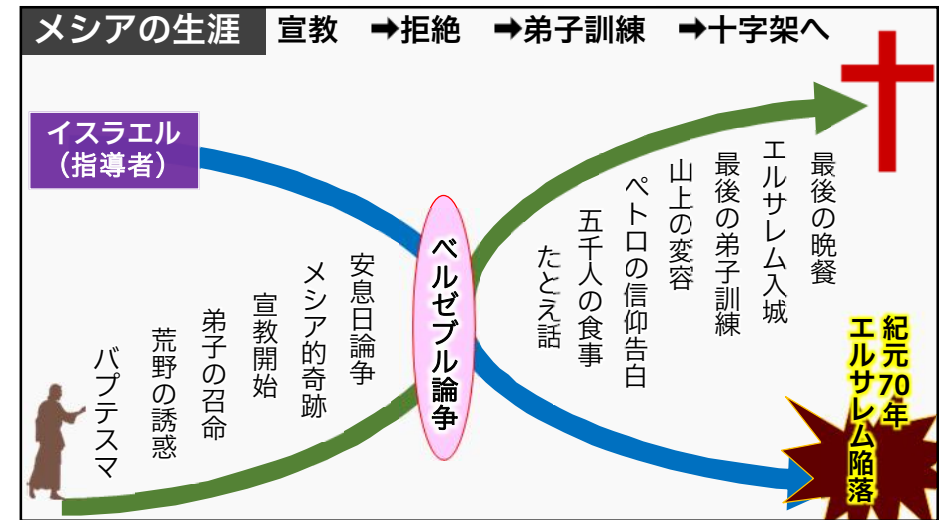
46



47



48



49

メシアの活動は、弟子訓練に移行!!

- 主イエスは、教会の礎を築き始められている
→ 訓練された使徒たちが、教会の土台に!!
- 教えと奇跡も、弟子たちの訓練のために実行。
→ 弟子たちだけに解説される、**たとえ話**
→ 弟子たちの前で実行される、**奇跡**
- ガリラヤの領主ヘロデと、エルサレムの宗教権威者に命を狙われ、イエスは、異邦人を地を巡っていく…

50



51

本編 ガリラヤ湖東岸で マタイ15:29

それから、イエスはそこを去ってガリラヤ湖のほとりに*行かれた。そして山*に登り、そこに座っておられた。

*ガリラヤ湖東岸・異邦人の地(シリア領)
デカポリス地方…十のローマ風都市からなる

*ゴラン高原

■ 異邦人の地、ツロ・シドンから、同じく異邦人の地であるデカポリス地方へ。



52

本編 大勢の群衆 マタイ15:30

すると大勢の群衆*が、足の不自由な人たち、目の見えない人たち、手足の曲がった人たち、口のきけない人たち、そのほか多くの人をみもとに連れて来て、イエスの足もとに置いたので、イエスは彼らを癒やされた*。

*癒やされたガダラ人が伝道した影響か

*イスラエル側のガリラヤでは、
大規模な癒やしはされなくなっていた。

異邦人の地で大規模な癒やしが!!



53

本編 群衆の驚き マタイ15:31

群衆は、口のきけない人たちがものを言い、手足の曲がった人たちが治り、足の不自由な人たちが歩き、目の見えない人たちが見えるようになる*のを見て驚いた。そしてイスラエルの神をあがめた*。

*メシア預言が、異邦人にも成就

*異邦人が、イスラエルの神をあがめた。



54

本編 主イエスの憐れみ マタイ15:32

イエスは弟子たちを呼んで言われた。
「かわいそうに、この群衆はすでに三日間わたしとともにいて*、食べる物を持っていないのです*。空腹のまま帰らせたくはありません。途中で動けなくなるといけないから」

*三日間も一緒。イスラエルにもない熱心さ。

*3日も滞在するすとは、人々も想定外。
持ってきた食べ物も尽きてしまっていた。



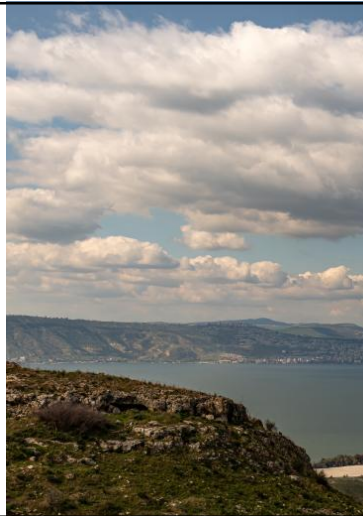
55

本編 弟子たちの反論 マタイ15:33

弟子たちは言った。「この人里離れたところで*、こんなに大勢の人に十分食べさせるほどたくさんのパンを、どこで手に入れることができるでしょう。」

*人々の方から、山の上におられる
イエスのもとにやってきた。

■弟子たちが口にした言葉は以前と同じ
➡やはり「できない」と言う弟子たち
異邦人の地での奇跡は想定外？



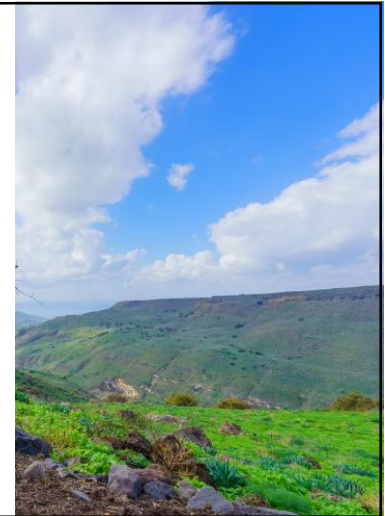
56

本編 七つのパン マタイ15:34～35

すると、イエスは彼らに言われた。
「パンはいくつありますか。」彼らは言った。「七つです。それに、小さい魚が少しあります。」

そこで、イエスは群衆に地面に座るように命じられた。

■以前と同じ光景が、異邦人の地で。



57

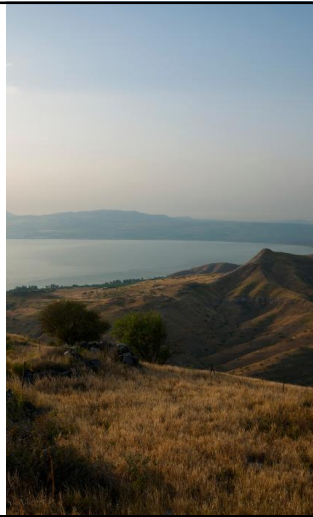
本編 七つのかご マタイ15:36～38

そして七つのパンと魚を取り、感謝の祈りをささげてからそれを裂き、弟子たちにお与えになったので、弟子たちは群衆に配った。

人々はみな、食べて満腹した。そして余ったパン切れを集めると、**七つのかご***がいっぱいになった。食べた者は、女と子どもを除いて男**四千人**であった。

*“七つの大かご”

- 五千人の供食は、12のかご
- 四千人の供食は、7つの大かご



58

本編 マガダン地方へ マタイ15:39

それから、イエスは群衆を解散させて舟に乗り、**マガダン地方***に行かれた。

*ガリラヤ湖西岸

…**ダルマヌタ地方**(マルコ8:10)

- 5千人の時は、逆に異邦人の地へ移動
→ 同じく人々の熱狂を避けられた？
- 異邦人との供食の奇跡の直後に、ユダヤ人の土地に戻られた。
→ メシアの使命、優先順は明らか



59

**II. 悪い、姦淫の時代**

マタイ福音書16:1～4

ガリラヤ湖西岸からゴラン高原を望む

60

本編 敵対者たち マタイ16:1

パリサイ人たちや**サドカイ人***たちが、イエスを試そうと近づいて来て*、**天からのしるし***を見せてほしいと求めた。

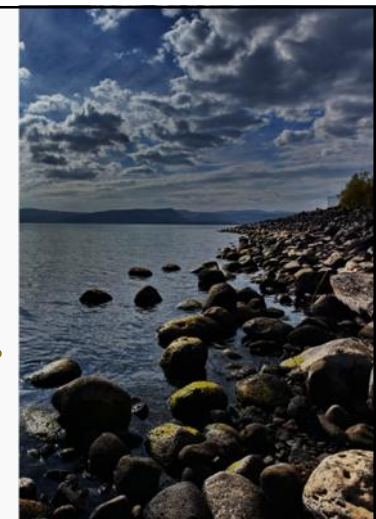
*イエスの前には初登場

→ 敵対するパリサイ人と行動を共に!!

* 待ち構えていた。完全にお尋ね者状態。

* 散々求めた挙げ句、拒絶したのに…

- 権力者、宗教指導者が共同で、捕らえる口実を探しているだけ!!



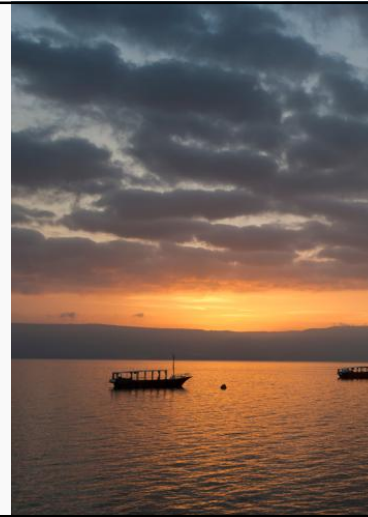
61

本編 時のしるし マタイ16:2～3

イエスは彼らに答えられた。「夕方になると、あなたがたは『夕焼けだから晴れる』と言い、朝には『朝焼けでどんよりしているから、今日は荒れ模様だ』と言います。空模様を見分けることを知っていながら、時のしるし*を見分けることはできないのですか。

＊“メシアの時のしるし”

■先駆者のヨハネに始まり、メシアの幾多の奇跡。しるしは十分過ぎるほど



62

本編 姦淫の時代 マタイ16:4

「悪い、姦淫の時代*はしるしを求めます。しかし、ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられません*。」こうしてイエスは彼らを残して去って行かれた。

＊イスラエルの公式なメシア拒絶後。

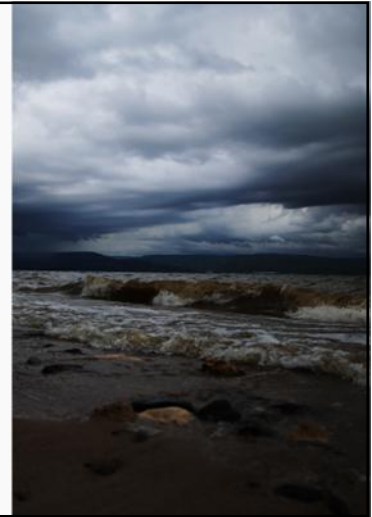
霊的姦淫＝不信仰の背信の時代

＊ベルゼブル論争・マタイ12:39でも

“ヨナのしるし＝復活”

■証拠を見せると繰り返すだけの敵対者。

➡イエスはもはや、相手にもしない



63



Ⅲ. 答え合わせ

マタイ福音書16:5～12

重要!!

ゴラン高原

64

本編 再びの対岸で マタイ16:5～6

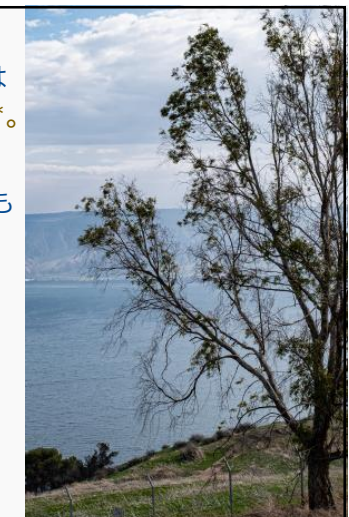
さて、向こう岸*に渡ったとき、弟子たちはパンを持って来るのを忘れてしまっていた*。

イエスは彼らに言われた。「パリサイ人たちやサドカイ人たちのパン種に、くれぐれも用心しなさい。」

＊再び対岸のデカポリス、異邦人の地へ

＊とんぼ返りで調達する暇もなかった?!

■意識すべきは、パンのあるなしではなく、パリサイ人、サドカイ人のパン種。



65

本編 弟子たちの議論 16:7~8

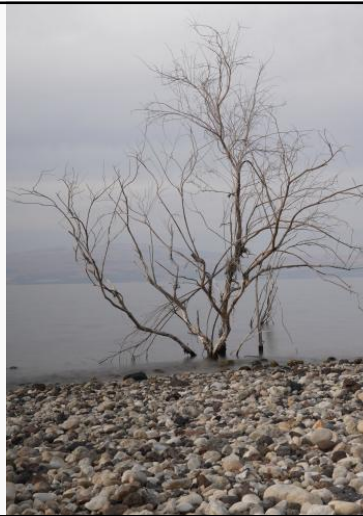
すると彼らは「**私たちがパンを持って来なかったからだ***」と言って、自分たちの間で議論を始めた。

イエスはそれに気がついて言われた。
「信仰の薄い人たち。パンがないからだなどと、なぜ論じ合っているのですか」

■ 非を責められたように感じた弟子たち。

イエスの皮肉だと受け止めた？

■ 信仰の幼さや後退が強める被害者意識。
感情に振り回され、主の警告を無為に。



66

本編 メシアの問い マタイ16:9~10

まだ分からないのですか。五つのパンを五千人に分けて何かご集めたか、覚えていないのですか。

七つのパンを四千人に分けて何かご集めたか、覚えていないのですか。

■ 五千人の供食 → **12かご(イスラエル)**

■ 四千人の供食 → **7の大かご(異邦人)**

■ メシアの恵みは、救われるべき、すべての**イスラエル**と**異邦人**を満たす。



感情は妨げに!!

たとえ話の理解の肝は
主の意図の正しい理解

67

本編 パン種 マタイ16:11

「わたしが言ったのはパンのことではないと、**どうして分からないのですか。**
パリサイ人たちとサドカイ人たちのパン種に用心しなさい。」

■ 目の前の問題(パンがない)に囚われ、
メシアの教えが耳に入らなかった…。

■ 客観的に見れば明らかにおかしいが、
容易に陥ってしまうのが、私たち。

➡ 注力しなければ御言葉は理解できない。



御言葉そのものに
集中しているか？

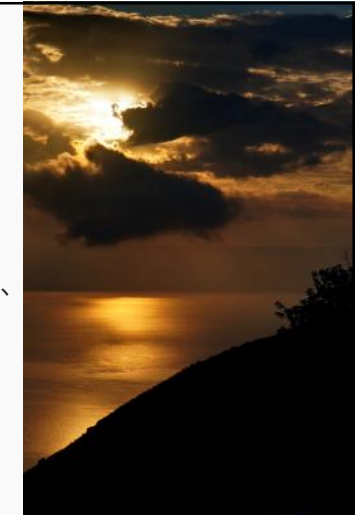
68

本編 パン種の意味 マタイ16:12

そのとき彼らは、用心するようにとイエスが言われたのはパン種ではなく、**パリサイ人たちやサドカイ人たちの教え**であることを悟った。

■ パリサイ人たちやサドカイ人の教えこそ、
偽りを膨らませるパン種。

■ **パン種 = 偽りの教え**こそ、
私たち教会が最も警戒すべきこと。



69



70

二つの奇跡の対比		
	五千人の供食	四千人の供食
場所	ガリラヤ湖西岸の山 イスラエル	ガリラヤ湖東岸の山 異邦人の地
結果	12のかご イスラエル を象徴	7つの大かご 異邦人 を象徴
すべての救われるべきイスラエルと異邦人が救われる		

71

二つの供食をめぐる出来事		
バプテスマのヨハネの死		イスラエル
五千人の供食		イスラエル
湖上歩行の奇跡		イスラエル
パリサイ人との論争		イスラエル
ツロ・シドンの女の娘の癒し		異邦人の地
四千人の供食	総まとめ ↓	異邦人の地
パリサイ人、サドカイ人との論争		イスラエル
二つの供食の意味	パン種の警告	異邦人の地

72

①二つの供食の解説 と ②パン種の警告 が示すこと
<p>■「異邦人の時」である教会時代の信者への教え</p> <p>①二つの供食の解説 …救われるべきすべての イスラエルと異邦人が救われる</p> <p>②パン種の警告 …教会に偽りの教えが入り込む</p> <p>①パリサイ派的なもの(口伝律法)</p> <p>②サドカイ派的なもの(世俗)</p>
教会時代には、救いの恵み と 霊的戦い がある

73

教会を浸食する 口伝律法と世俗とは？

■ イスラエルと異邦人の救いの一方、二つの霊的戦いが!!

①パリサイ派的パン種 …口伝律法

人が勝手に加えた人の教え

②サドカイ派的パン種 …世俗(復活の否定など)

人間的な世との妥協

その教えや慣習は、正しく聖書に基づいているか？

74

教会を浸食する 口伝律法と世俗とは？

■ 現代の教会に浸食する口伝律法や世俗とは？

例1) 何がなんでも十分の一献金 → 全的献身こそ特権

例2) 悔い改めの実のないまま責任を曖昧に

→ 赦しとは神への委任。刈り取りは免れない。

例3) 裁いてはならない → 内部こそ裁くべき(1コリ5:12)

例4) 「御心なら…」 → 前もった言い訳?! 適わない保険?!

→ 主イエスは、ゲツセマネの一度だけ(ルカ22:42)

→ 使徒パウロは今生の別れに(使18:21) **乱用厳禁**

75

★ 主のみこころに歩むために ★

■ 主イエスは、言葉と体験で弟子たちに教えられた。
身をもって学ぶ大切さ。決断して踏み出そう。
失敗しても、悔い改めれば、それすら益とされる。

■ 私たちには、神の似姿として自由意志が与えられている。
愛するか、憎むか。受け入れるか、拒むか。私次第。
与えられた自由意志を、御心に適って実行していこう。

主の御言葉を、正しく聞き、ふさわしく従って行こう!!

76

てん どう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。
わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、
わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
はか ほうむ
②墓に葬られ、
みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。
わたし おな ふくいん しん ひとびと ち お
私たちと同じく、福音を信じる人々をこの地に起こしてください。
わたし うち しゅ みこころ ただ
私たちの内にあっても、主の御心が正しくなされていきますように。
わたし しゅ みことば き したが まな じっこう
私たちは、主の御言葉に聞き従い、学んだことを実行します。
しゅ えいこう あらわ わたし つか もち
主の栄光を現してください。私たちを遣わし、用いてください。
かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」

77